

高速自動車国道 北陸自動車道 木田高架橋 高架下等利用計画

1. 計画概要

本件は、北陸自動車道木田高架橋における約 300mの区間(対象地面積:約482㎡)について、高架下等利用計画を策定するものである。

2. 土地の利用の特徴

北陸自動車道名立谷浜IC～上越IC間は、富山県域と新潟県域を南北に結ぶ位置にあり、海側を通過する国道8号線と並行して両県間の都市間交通を担う重要路線である。

上越市街中心部に位置する当該高架下の都市計画用途地域は第一種住居地域に指定されており、住宅や商業施設などが存在し、周辺の土地の利用用途は、住宅、商業、流通施設等である。

交通面では、えちごトキめき鉄道の春日山駅から直線距離約600mに位置している。また、当該高架下区間と交差する道路としては、県道579号上越脇野田新井線が整備されている。

3. 利用計画

(1) 利用部分の策定

利用可能箇所図のとおり

(2) 利用用途の決定

別表のとおり

【別表】

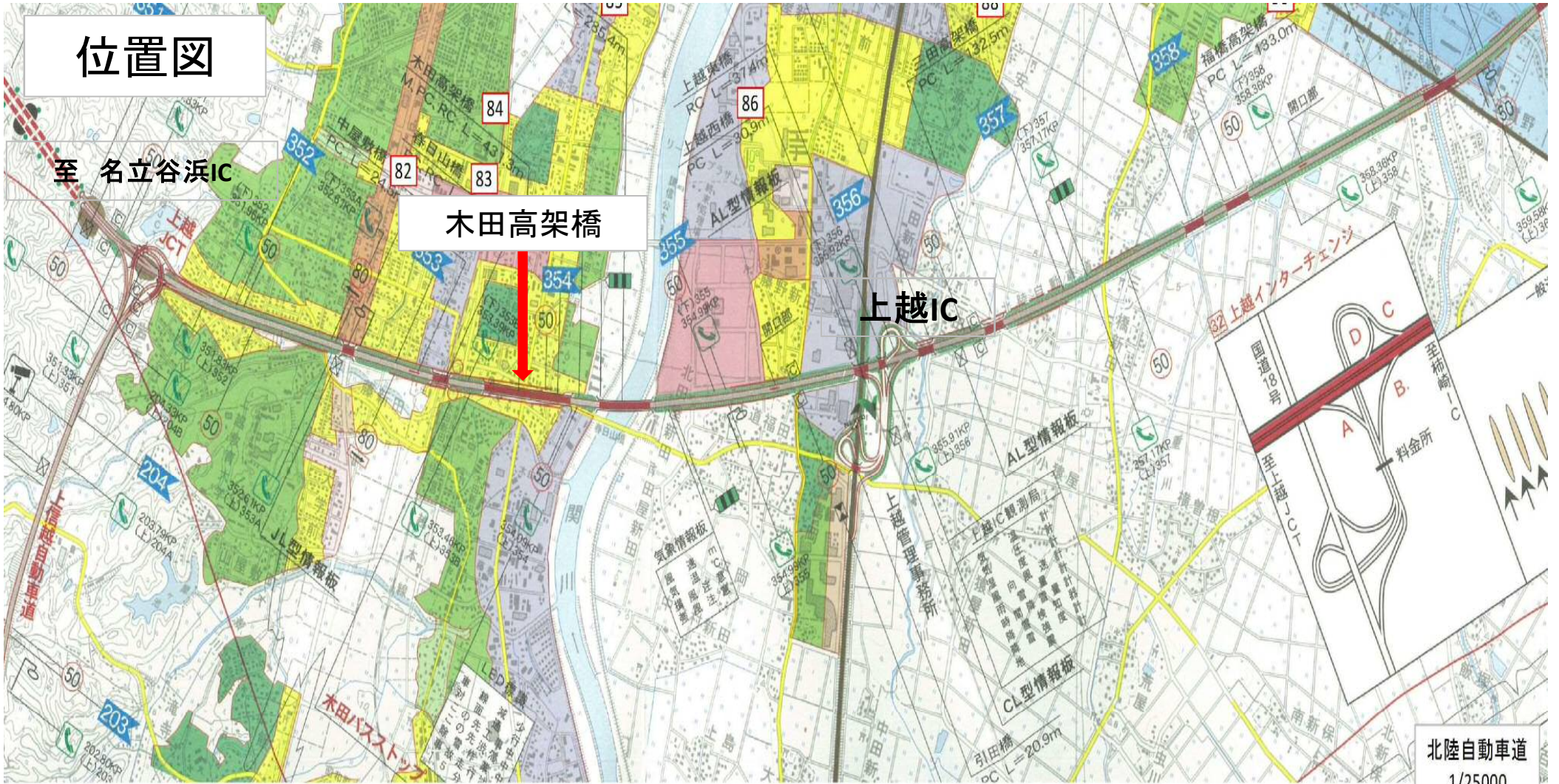
区間名	高架橋名	対象地面積	用途地域等	周辺土地利用状況	前面道路幅員 (舗装道路)	最寄駅	最寄駅直線距離	建ぺい率/容積率	占用主体	利用用途	利用用途選定理由
上越市	木田高架橋 (約300m)	約482㎡	第一種住居地域	住宅、商業、流通施設	約4.0m	えちごトキめき鉄道 春日山駅	約600m	60%/200%	入札により定める	自動車駐車場、自動二輪車駐車場、自転車駐車場、事務所、店舗、倉庫、資材置場、公園	都市計画の用途地域が第一種住居地域であることから、当該箇所の土地利用としては、自動車駐車場、自動二輪車駐車場、自転車駐車場、事務所、店舗、倉庫、資材置場等が考えられる。今後の周辺の利用状況等踏まえ、左記のとおり利用用途を定めるものである。

位置図

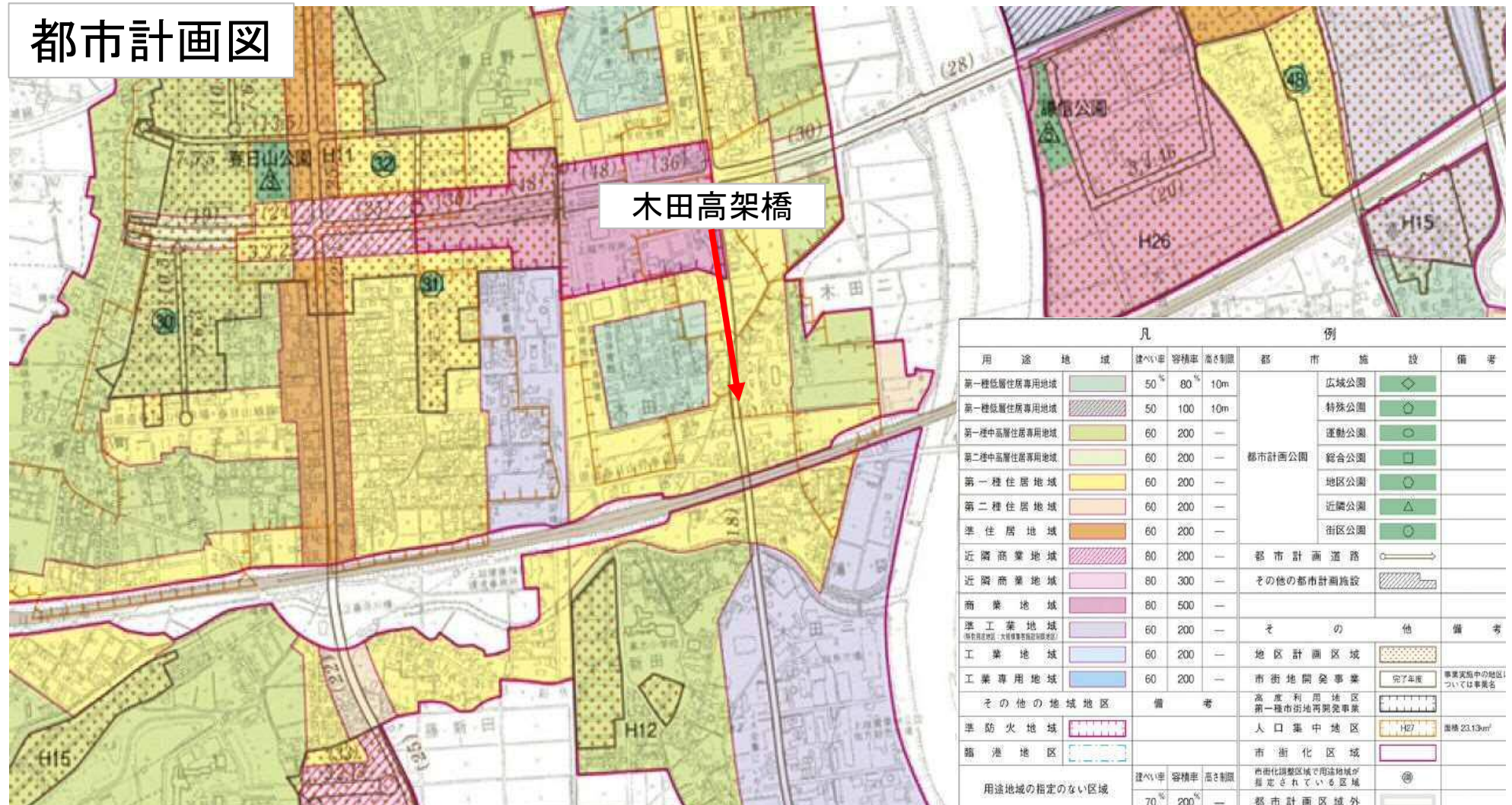
至 名立谷浜IC

木田高架橋

上越IC



都市計画図



木田高架橋

凡				例			
用途地域	建ぺい率	容積率	高さ制限	都市施設	備考		
第一種低層住居専用地域	50%	80%	10m	広域公園	◇		
第一種低層住居専用地域	50%	100%	10m	特殊公園	○		
第一種中高層住居専用地域	60%	200%	—	運動公園	○		
第二種中高層住居専用地域	60%	200%	—	都市計画公園	□		
第一種住居地域	60%	200%	—	総合公園	□		
第二種住居地域	60%	200%	—	地区公園	○		
準住居地域	60%	200%	—	近隣公園	△		
近隣商業地域	80%	200%	—	街区公園	○		
近隣商業地域	80%	300%	—	都市計画道路	→		
商業地域	80%	500%	—	その他の都市計画施設	▨		
準工業地域	60%	200%	—	その他の備考			
工業地域	60%	200%	—	地区計画区域	▨		
工業専用地域	60%	200%	—	市街地開発事業	完了年度	事業実施中の地区については事業名	
その他の地域地区	備考			高度利用地区	▨		
準防火地域				第一種市街地再開発事業	▨		
臨港地区				人口集中地区	H27	面積 23.13km ²	
用途地域の指定のない区域	建ぺい率	容積率	高さ制限	市街化調整区域で用途地域が指定されている区域	◎		
	70%	200%	—	都市計画区域外	□		

利用可能箇所図

